

3. ジョウロウホトトギス
 ジョウロウホトトギス (トサ
 ジョウロウホトトギス) *Tricyrtis macrantha* Maxim.
 は、名のごとく美しい花を開
 く珍しい植物であるが、今ま
 での記載や図鑑の説明には、
 夏、ことに8月頃開花すること
 になっている。しかしこれは
 明らかに誤っていて、8月な
 かばにはまだほとんどつぼみ
 も見えない。例年花が咲きは
 じめるのは9月下旬で、10月
 月上旬が盛りになる(図 4)。

この植物の type locality
 である高知県高岡郡横倉山で
 はしだいに少なくなり、今で
 は手のとどくところではあま
 り見られなくなっている。し
 かしおなじ高岡郡の佐川町や
 葉山村にはかなり多く生えて
 いるところがあり、ともに石
 灰岩地以外には見られない。

ただこれらの地方でも、石灰岩の採掘計画などがあり、荒らされるおそれも多く、また
 この花の写真も今までにあまり見られなかったので、ここにのせておくことにした。

(高知大学教育学部生物学教室)

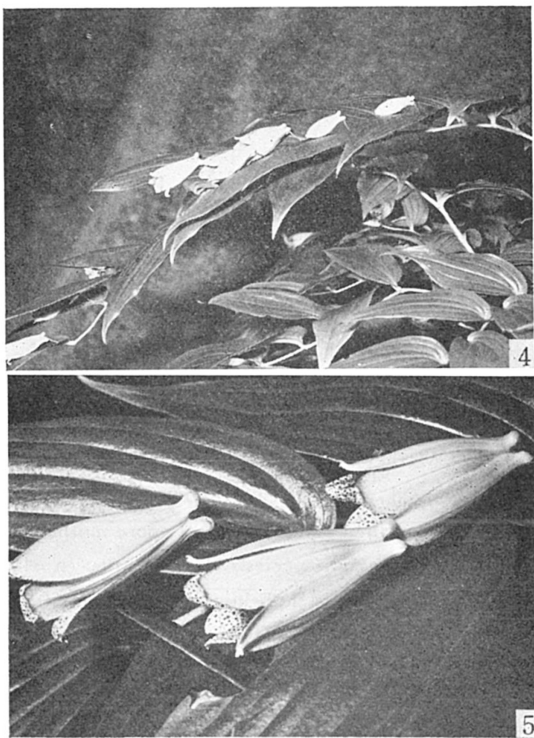


Fig. 4. *Tricyrtis macrantha* at Sakawa,
 Kochi Pref. (Oct. 9, 1965).

□R. Hegnauer: **Chemotaxonomie der Pflanzen**. Band 3; Dicotyledoneae, 1
 Teil von Acanthaceae bis Cyrillaceae, 1964. pp. 743, 12,300円. 発行所 Birkhäuser
 Basel. 本篇は2冊の既刊につぐ第3巻として出版され、扱れた科は Acanthaceae から
 Cyrillaceae までで、以後は恐らく第4巻にて完成されることであろう。この本の科
 の順序は分類順でなく、科名のアルファベット順であるからAにはじまる科からCに始
 まるものまでである。
 (久内清孝)